

小中一貫校 南アルプス市立橿形北小学校

橿北小だより



令和5年2月 文責：佐野紳二（校長）

2月に入り、立春を過ぎたころから寒い日と暖かい日が交互に続いています。まさに「三寒四温」といった感じです。校庭の桜のつぼみも徐々に膨らみはじめ、春の訪れが近いことを感じます。北小の子どもたちは寒さにも負けずに元気いっぱい！がんばっています。そんな子どもたちの2月の様子を紹介します。



1年生・できるようになったこと【生活科】



2年生・生まれたころのわたし【生活科】



3年生・社会科見学【ふるさと文化伝承館】



4年生・2分の1成人式【総合】



2月10日（金）は久しぶりの大雪に見舞われ、雪かきに汗を流した方も多かったかと思います。大人は「勘弁してほしい…」と思う雪ですが、子どもたちからは「やったー！」という歓声が聞こえてきました。休み時間にはさっそく外に出て、久しぶりの雪遊びを楽しむ子の姿が多く見られました。



5年生・バレーボールの練習【体育】



6年生・中学校出前授業【英語・体育】



第2回児童総会

昨年度はオンラインでの実施だった児童総会ですが、今年は体育館に3年生以上の児童が集まり対面で実施することができました。今年度の児童会テーマと4つの活動の柱について振り返りと反省をしっかりと行い、来年度の新児童会の活動につながる有意義な会となりました。

会の最後には児童会の引き継ぎも行われました。児童会活動もいよいよ5年生にバトンタッチです！



内藤多仲博士を学ぶ

5年生は今のうちから修学旅行の事前学習に取り組んでいます。本校の修学旅行は、見学コースの中に、本校出身の内藤多仲博士が設計した東京タワーを入れるようにしています。今回は地域にお住いの保坂様と斉藤様に、多仲博士の人となりや耐震構造についてのお話をいただきました。子どもたちはとても興味深そうにお二人の話に耳を傾けていました。貴重なお話をいただき、ありがとうございました。



2月に入り、朝のスポーツタイム時間に全校で持久走に挑戦しました。「子どもは風の子」という諺通り、子どもたちは冬でもよく外で遊んでいますが中には室内に閉じこもりがちの子もいます。みんなで外に出て一緒に走るとそんな子たちも楽しく走ることができます。この日も、笑顔で走る子どもの姿がたくさん見られました。

